

お寺のデイサービス

# 還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

<http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺還る家ともに

## 還る家 ともに日誌

# 来恩寺さんありがとう！



開所の時から、毎週木曜日においしいお食事を交代で作りに着てくれた来恩寺の皆さん。本当に感謝の気持ちでいっぱいです！デイサービスは皆さんのお力があって成り立っているのだから改めて感じました！

いつでも、  
遊びに着て  
ねー！待っ  
てまー  
す！！



善了寺「還る家 ともに」に就職して10ヶ月。お寺のデイサービスってどんなところだろうとワクワクしながら見学させてもらい、その日のうちにここで働こうと決めました。ちょうど筍の季節で、WさんとNさんがスタッフの男性と畑に行くところで私も同行しました。少し急な上り坂を上ると左手に竹林が広がっていて、地面には大きな筍が首を出しています。早速スタッフがシャベルで土を掘り起こし、みんなで筍を抜きました。その筍の大きくて重いこと。WさんとNさんが一生懸命抱えてくれました。何だか私はとても幸せな気持ちになって「絶対ここに決めた!」と思ったのです。善了寺は季節の移り変わりが見事で、アジサイ寺の名所にしても良いくらいです。6月にはみんなで花を愛でながらお茶をします。また梅の季節には皆さんの知恵をお借りして梅干を作ります。本堂を守るかのようにそびえるイチョウの木の葉が落ちるころには、やがて訪れる冬をしっかりと迎えようという気持ちにさせてくれます。そして年明けにはいつの間にもやらふきのとうが・・・。「還る家 ともに」には1日のスケジュールが何もありません。はじめはびっくりしたけれど、季節折々の自然の中でみんながゆったりとその日の天候や体調を気遣いながらできることが決まります。こういう環境の中で人を思いやる気持ちも生まれてくるのかなあと思っています。焦らず気負わず、1日、1日、今日も楽しかったと思える日々をみんなでつくっていったらいいなあと思っています。

## 編集後記

長男が小学校を、次男が保育園を卒業しました。長男が「目から汗がでたぜ!」と言ったので「暑かったの?」との母の冗談に、住職より「お母さんは猛暑だったよ!」と返され、「住職さんが泣いていたので、もらい泣きしました」との、お友達のお母さんに「お父さんのは花粉症でしょ」の長男の推理は大正解!でも、5人の同級生が病気で、欠席していました。卒業証書は後でいただけるのですが、卒業式に出れなかったのは、悔しい思いだったと思います。当然、出席するつもりでいたであろうに、突然の様々な都合や体調により、当然が当然でなくなる時があります。今回、母として、子供の成長を見に行くことができたご縁に感謝を痛感しています。来月は、入学式2つ!!  
当然行けるつもり?? 坊

## ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
有働 桂子	飯島 慶子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	美濃口静子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	橋本 淑子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子
秦野 宣子	有村めぐみ

## おねし

今年もお彼岸の心のこもった手作りのお餅を、山下トキエさんがとどけてくれました。お供えした後、おいしくいただきました。橋本さんには、草むしりをお願いしたところ、快く引きうけてくれました。お年寄りも喜んでいて、心より感謝しております。

## ボランティアさん募集

金曜日にマー جانを一緒に楽しんでくれる方大募集!

お年寄りで以前マー جانをやっていた方が数名いらっしゃいますが、一緒に楽しんでいただける方いらっしゃいましたら、お問い合わせください。

お話し相手など日中一緒に過して頂ける方も是非いらっしゃいましたらよろしくお願ひします。

